

第 61 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事メモ

日 時：令和 2 年 11 月 16 日(月) 10:50～11:30

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

○ 会議の概要

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がりの状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。
- ◇ 県の同一所属から複数名感染者が発生したことについて報告があった。
- ◇ 年末年始に向けた広報強化対策について、審議の上決定した。

1 参加者

謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、宮沢 県警本部長、大城 保健医療部長、座安 生活企画統括監（子ども生活福祉部長代理）、長嶺 農林水産部長、上原 土木建築部長、友利 産業雇用統括監（商工労働部長代理）、渡久地 文化観光スポーツ部長、伊川 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、真栄城 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

総括情報部から昨日の新規陽性者の発生状況について報告

- 総括情報部から新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】
 - ✓ 新規陽性者に県職員 3 名が含まれており、同所属課より計 5 名発生している。
- 病院事業局から県立病院に入院している患者の状況等について報告
 - ✓ 重点医療機関として、総括情報部の病床確保計画に基づき、県全体の約 44.7% に当たる 194 床を確保するほか、重症患者や小規模離島で発生した患者の受入等を実施している。
 - ✓ 医療従事者の感染が見られることから、複数の県立病院での発生に備えて病院事業局としての応援態勢及び BCP の整理の検討を行う。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から米軍基地関係の新規陽性者の発生状況を報告【資料2】
 - ✓ 昨日、普天間基地で1件の新規発生があった。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について

- 総括情報部から警戒レベル判断指標の状況について報告【資料3、資料3-3】
 - ✓ 新規感染者数は、徐々に増加しており直近1週間の新規感染者数は第4段階に達している状況となっている。
- 総括情報部から一週間あたりの新規感染者数の全国比較（人口比率）について報告【資料3-1】
 - ✓ 人口10万人あたり新規感染者数は、北海道が1位、大阪府が2位、沖縄県が3位となっており引き続き高いレベルとなっている。
- 総括情報部から各市及び各保健所管内の1週間毎の感染者新規発生状況について報告【資料3-2】
 - ✓ 宮古・八重山地域について、新規感染者数としては落ち着いてきているが、那覇市では、増加傾向となっている。
- 総括情報部から新規感染者に占める高齢者の割合について報告【資料3-4】
 - ✓ 10月以降減少傾向にあったが、前週より増加しており重症化が懸念される。
- 総括情報部から患者受入医療機関職員の就業制限状況について報告【資料3-6】
- 総括情報部から季節性インフルエンザ流行状況について報告【資料3-7】
 - ✓ 現時点で、目立った流行は見られない。
- 総括情報部から陽性者数の推移と実行再生産数の推定について報告【資料3-8】

- ✓ 今週 1 週間は 1 日 30~40 名程度の新規感染者が確認されると予想される。

(4) 宿泊施設の運用状況について

- 総括情報部から軽症者用宿泊療養施設の入居者数について報告【資料 4】
 - ✓ 北部地区、宮古地区、八重山地区の療養施設も稼働中。

(5) 沖縄県人口変動状況について

- 総括情報部から KDDI Location Analyzer による滞在人口分析データを用いた状況について報告【資料 5】
 - ✓ 空港エリアの人の動きが増加傾向となっている。

(6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から県内におけるクラスターの発生状況について報告
 - ✓ これまで、医療機関、福祉施設などでクラスターが発生した。
 - ✓ 7 月以降、飲食関連においてクラスターの発生が続いており、今月も従業員、利用者を含め 10 人以上のクラスターが発生した。

(7) 宮古・八重山地域の感染状況について【資料 6】

- 総括情報部から宮古・八重山地域の感染状況について報告
 - ✓ 宮古・八重山地域について、一時期に比べ感染は減少傾向にあるが、医療従事者の感染が発生しているため、引き続き警戒が必要である。

3 その他報告

- 文化観光スポーツ部から TACO 等の運用状況について報告
 - ✓ 11月2日から11月15日までにサーモグラフィー前を通過した人は372,238人で、1人の発熱を感知し、高熱等の症状があったため救急搬送し医療機関に繋いだ。
 - ✓ 健康相談など電話対応した数は24件、政府や他県議員等の視察に対応した数は1件であった。
- 文化観光スポーツ部から RICCA の活用について報告
 - ✓ 11/16時点で29,168人がRICCA登録しており先週から1,600人の登録があった。
 - ✓ 事業者向けのクーポン登録について11月16日より利用申請登録を開始。
 - ✓ RICCA専用コールセンターを設置し、11月11日より稼働している。
 - ✓ 前回会議において指摘のあったRICCAの全庁的な活用について、先週各部局に諮った取り組み案を取りまとめのうえ、活用を促進する。
- 総務部から県職員向け改めて感染防止対策の徹底について、周知する旨発言があった。

4 議題

(1) 年末年始に向けた広報強化対策について【資料7】

- 総括情報部から、県民・事業者のコロナに対する警戒心の薄れ、コロナ対策疲れを打破し、年末年始を新型コロナ感染から乗り切るため、「沖縄コロナ警報」を基に感染予防対策の具体例を分かりやすくイラスト化し、県民・事業者向け発することについての提案を説明。

(質疑応答)

- 「沖縄コロナ警報」にて、飲食の際には、5人未満かつ2時間以内と要請して

いるが、今回の発信でも示す必要はないか指摘があった。

✓ 総括情報部から追記修文する旨返答。

- 発信案について、期間が令和2年11月20日～12月11日までとなっており、12月12日以降は問題ないという印象を与えないよう配慮する必要がある旨指摘があった。

✓ 総括情報部から追記修文する旨返答。

- 年末年始を楽しく向かえるための対策であるため、第2弾以降の期間については、感染状況を踏まえ再度検討する必要がある旨の発言があった。
- 各本部員からの意見を取りまとめのうえ、発出する旨了承が得られた。

5 その他

- 総括情報部から、内閣官房からの事務連絡「来年2月末までの催物の開催制限、イベント等における感染拡大防止ガイドライン遵守徹底に向けた取組強化等について」について内容を精査し、RICCAの活用も併せ「沖縄県イベント等実施ガイドライン」の改正を今後行う予定である旨報告。

6 閉 会

- 年末年始に向けた広報強化対策について、11月20日に知事メッセージとして発信することを確認した。